

はじめに

本説明書は、エンブレムポスト「TYPE SUS」の標準仕様について基本となる施工要領を述べたものです。これ以外の右記オプション品の施工については、本説明書をよくお読みの上、右記に該当する各施工説明書をお読み下さい。

- ・施工キットオプション
- ・インターホンカバーオプション
- ・明暗センサーオプション

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」

本体の設置方法

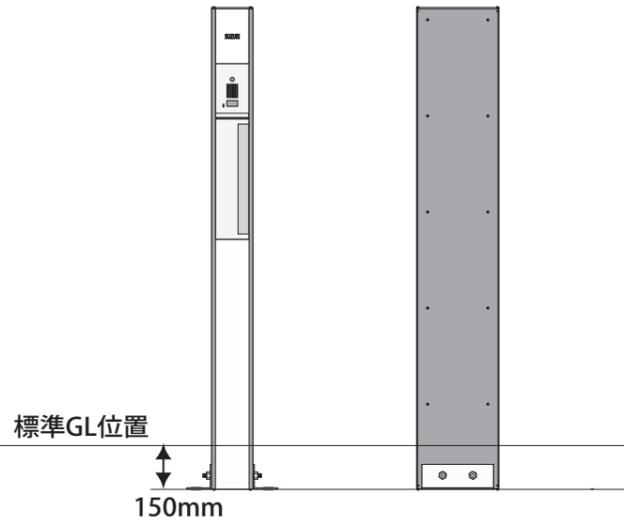
標準的な埋め込み深さはポストの下端から地面まで150mmです。

●注意

標準GL位置よりも深く埋め込む場合は、インターホンカメラに死角が出来ない様十分注意して下さい。

施工キットを使ったメーカー推奨の本体の設置方法については、下記の説明書をご参照下さい。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」



お願い

- メーカー規定の設置方法（施工キット仕様）で施工されることを推奨します。

※施工中も埋め込み箇所以外、本体保護シートを取らないでください。

電気工事について

設置する場所に、あらかじめ専用のPF管を本体の前方もしくは後方に埋め込み、配線が2m(PF管は15cm程)ほど取り出せる様にしておいて下さい。

- ① 足元のオレンジ色の部品からでているワイヤーに配線を引っ掛けます。
(オレンジ色の固定部品は2ヶ有りますが、使用しやすい方を使用して下さい)
- ② ワイヤーを上まで引き上げて配線の長さを調整し、電球の配線及びインターホン（オプション）に直接結線します。
結線後はアルミ部材のミゾにコードを押し込んでください。
- ③ 足元のPF管をオレンジ色の部品に固定します。
(固定方法は別紙に記載しております。)

※ワイヤーは配線結線時のみ使用し作業終了後は取り除いてください。

表札板、インターホンカバーの取り付けについては、それぞれの説明書をお読み下さい。

▶ 「オプション仕様部 施工説明書」

